100年時代を生き抜く教養講座
「クルマのまち」の前は「養蚕のまち」！？　桑やカイコのことを知ろう！

桑とカイコと日本人

富岡製糸場の世界遺産登録で話題となった養蚕業。かつて日本の輸出産業を支えた大事な産業でした。今の豊田市周辺は三河地方最大の繭の集積地として栄えた「養蚕のまち」だったのです。
しかし、日本中に広がっていった桑畑はどこへ行ってしまったのでしょう。
日本産の絹は無くなってしまうの？
カイコが新たな可能性を持つ虫として注目されている今、
「桑」や「養蚕」のことについて学びましょう！

桑の葉の活用方法を考えよう！

【開催概要】

- **場　所：名城大学天白キャンパス　校友会館２階**
  Green Bakery Book Cafe
- **参加費：無料**　　**定　員：20名程度（先着順）**
- **講　師：NPO法人マルベリークラブ中部のメンバー**

日　時	内　容
7/10（水） **17：00～18：30**	**「桑の文化と養蚕の話」** 聖徳太子から雅子妃殿下まで、皇室にもゆかりの深い“桑”や“養蚕”の歴史や文化。日本人なら知っておきたい大切なお話（桑茶の試飲あり）
7/30（火） **13：30～15：00**	**「カイコからシルクができるまで」** 植物性タンパク質を動物性タンパク質に変える脅威の生物工場カイコ！小さな体に秘められたチカラを見て触れて感じてみよう。 (糸繰り体験あり)

主催：NPO法人マルベリークラブ中部
協力：名城大学社会連携センター　PLAT MEIJO UNIVERSITY

申込はこちら→

問合せ先：
一般　　NPO法人マルベリークラブ中部　藤澤　anp@mediacat.ne.jp
名城大学生　社会連携センター　宮原　ccr@ccml.meijo-u.ac.jp